

「WISC-IVの理解と活用」 講師 府立佐野支援学校 清水 謙二 先生

保護者から、WISC-IVなどの発達検査の結果のグラフを見せてもらいますが、十分な知識がなく、有効に活用できないと思うことがあります。この研修でWISC-IVの基本と生徒理解と指導にどう生かすかについて学びました。

3つの市の先生が60人ほど集まり、熱心に先生のお話に聞き入りました。本来なら1日かけてWISC-IVの検査の内容を体験してから児童の検査結果の解釈、支援の方法を学ぶはずですが、2時間程の縮版でした。検査の内容を教えてもらい「えーこんな問題できる子いるの〜」先生「できる子がいます」このようにできることとできないことの差が大きいこどもはしんどさを抱えています。この研修をきっかけに勉強したいと思いました。

(文責 盾津東中学校 南元 史子)

